

# 2007長野大会 (3.5MHz)での私の判断と行動

2007年6月9日(土)  
於 菅平

安島 巧

OCAD®

長野県小県郡真田町・須坂市

信州 菅平高原

縮尺 1:15,000  
等高線間隔 5m

3,5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09

# 初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？



OCAD®

長野県小県郡真田町・須坂市

# 信州 菅平高原

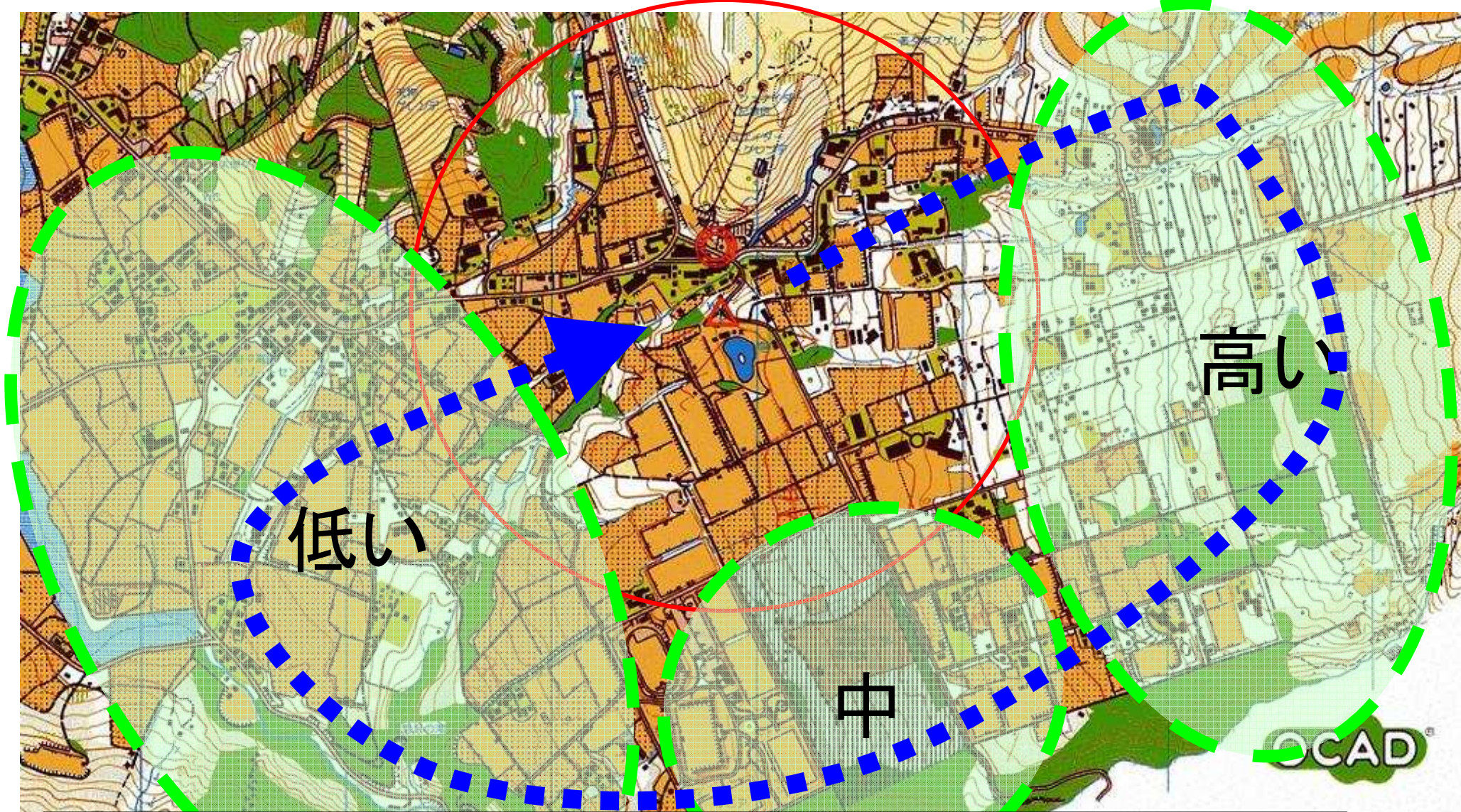
縮尺 1:15,000  
等高線間隔 5m



3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09



### ①「スタート地点にて地図読み」

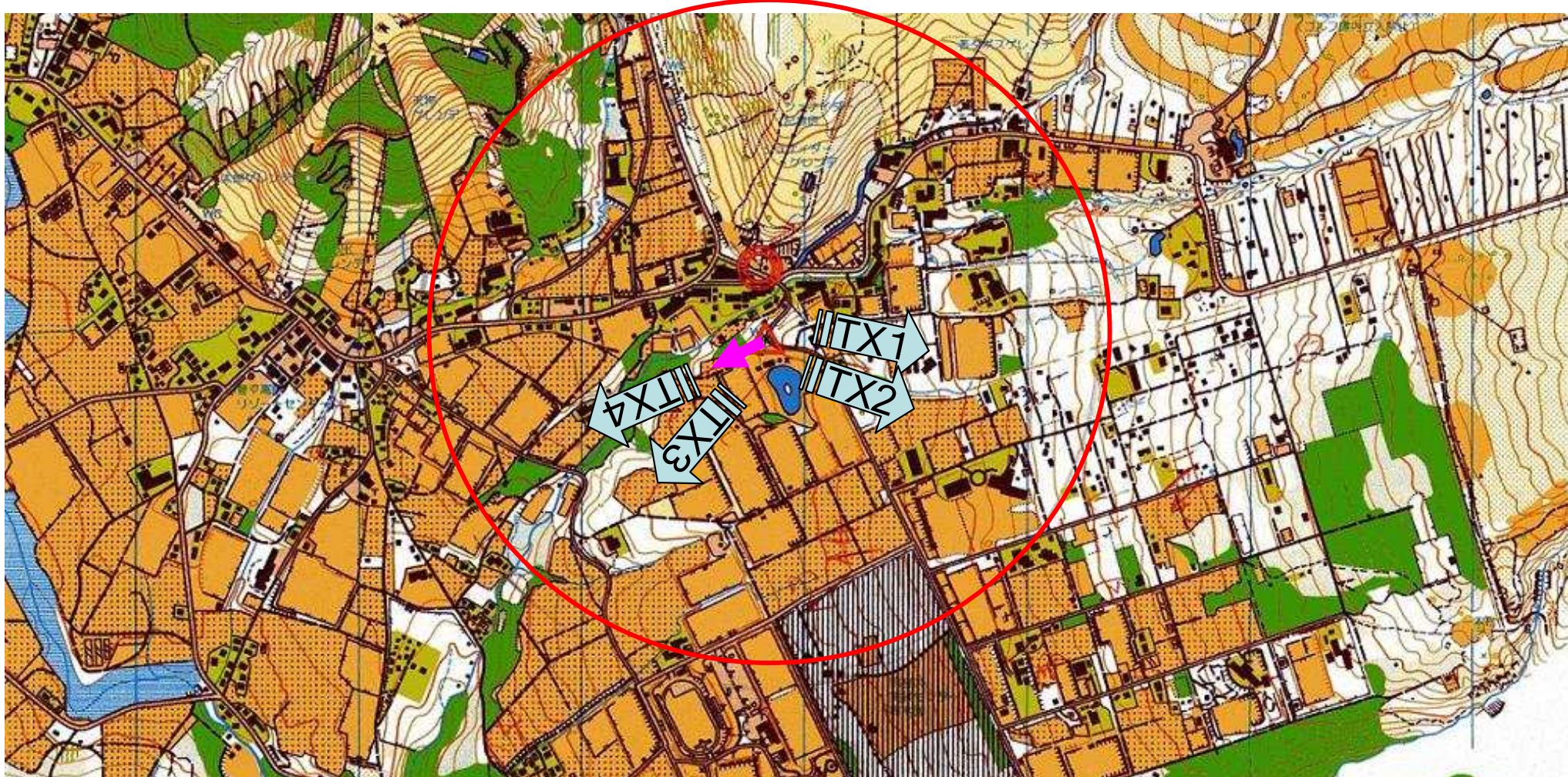
- ・スタートやゴールが地図の中央部にあり、TXは円周に沿って並んでいるはず。
- ・地図上、右が高く、左が低い(標高差がある)。
- ・楽に探索するために、右回りコースをとる。(登り時に探索すると、頭や目も働かないし、瞬発力が出ない)

須坂市

原



2007.06.09



②「探索開始地点」

今回は地図の中心部がスタートなので、定点で測方する。(スタートが地図の端にあるときは750m円外へ移動しながら測方する。)回る順序は1, 2, 3, 4。まずTX1を目指す。

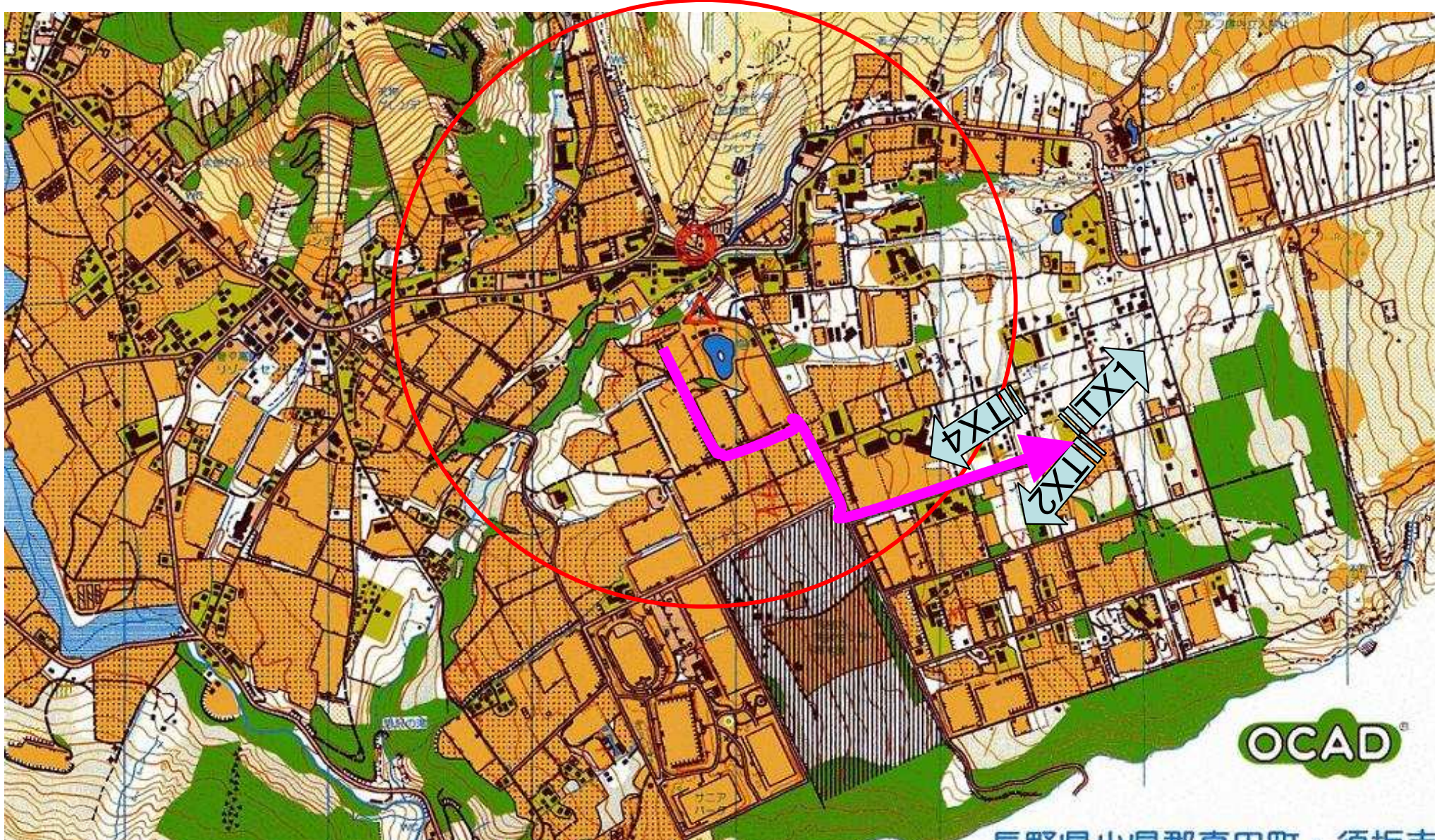


縮尺 1:15,000  
等高線間隔 5m  
3.5Mhz  
ARDF長野大会



# 信州 菅平高原

2007.06.09



③「TX2至近」  
TX2が近い。一、二本南側の道路付近と考える。しかし後回しにしてTX1を目指す

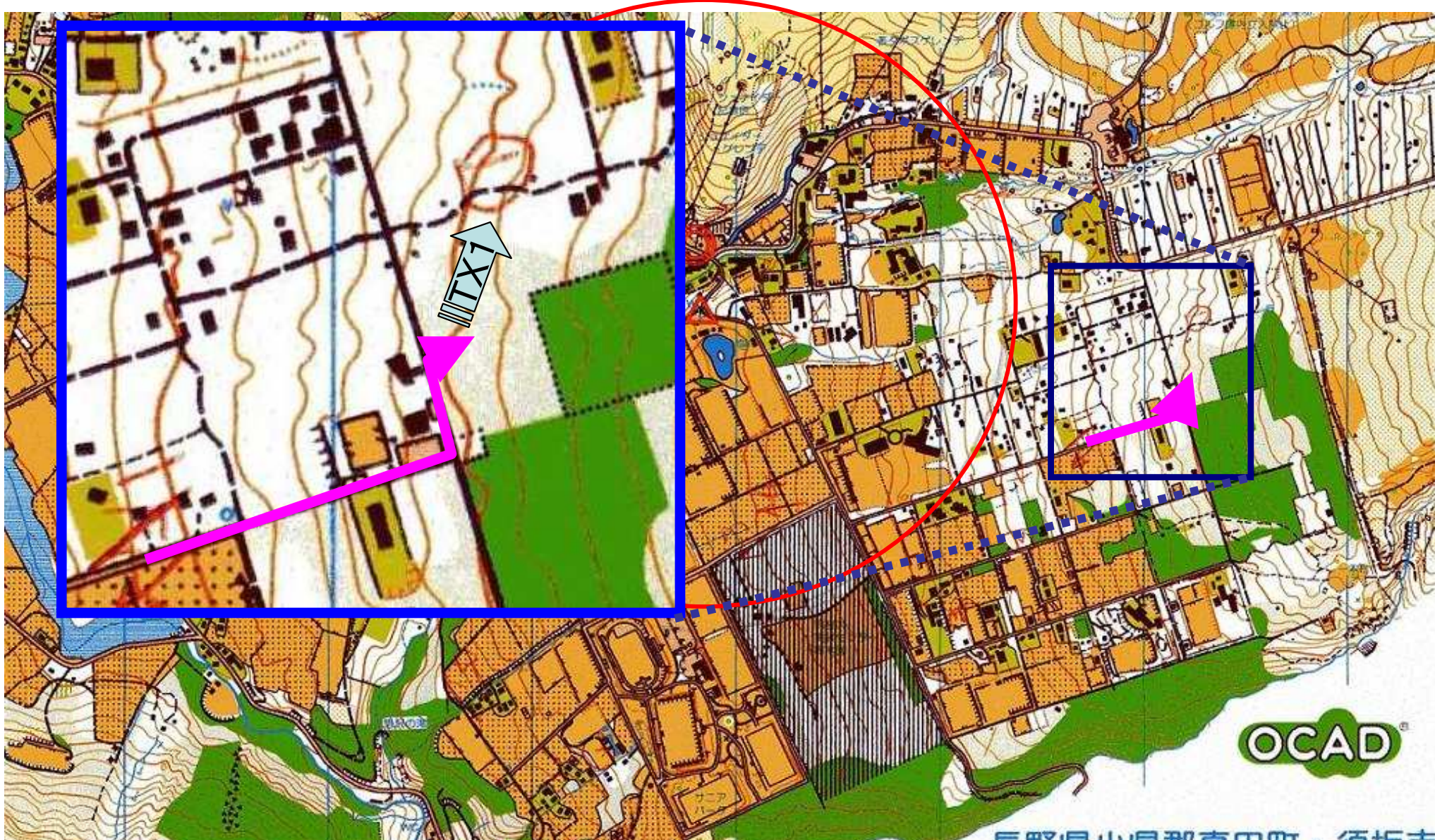


3.5Mhz  
ARDF長野大会



信州 白土高原

2007.06.09



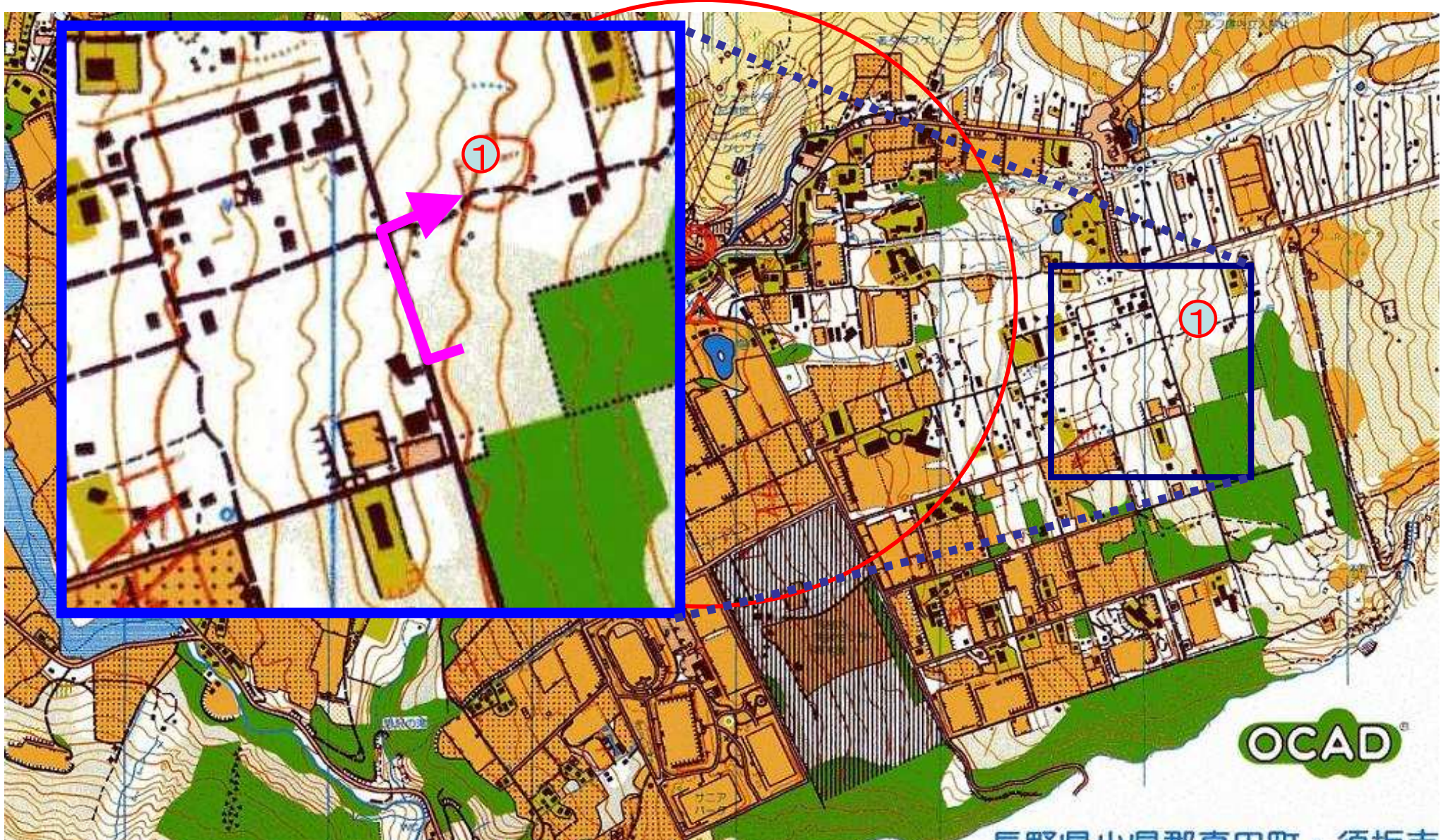
④「TX1至近」  
TX1が鳴く時刻になったので、電線の影響を避けるために、空き地に入って測方。  
上の道の北側のブロックだ。



2007.06.09

原

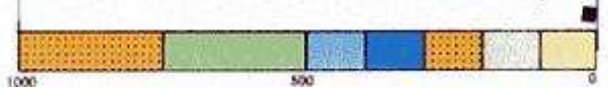
長野県小県郡直田町・須坂市



⑤「TX1」  
TX1を目視でゲット。



3,5Mhz  
ARDF長野大会

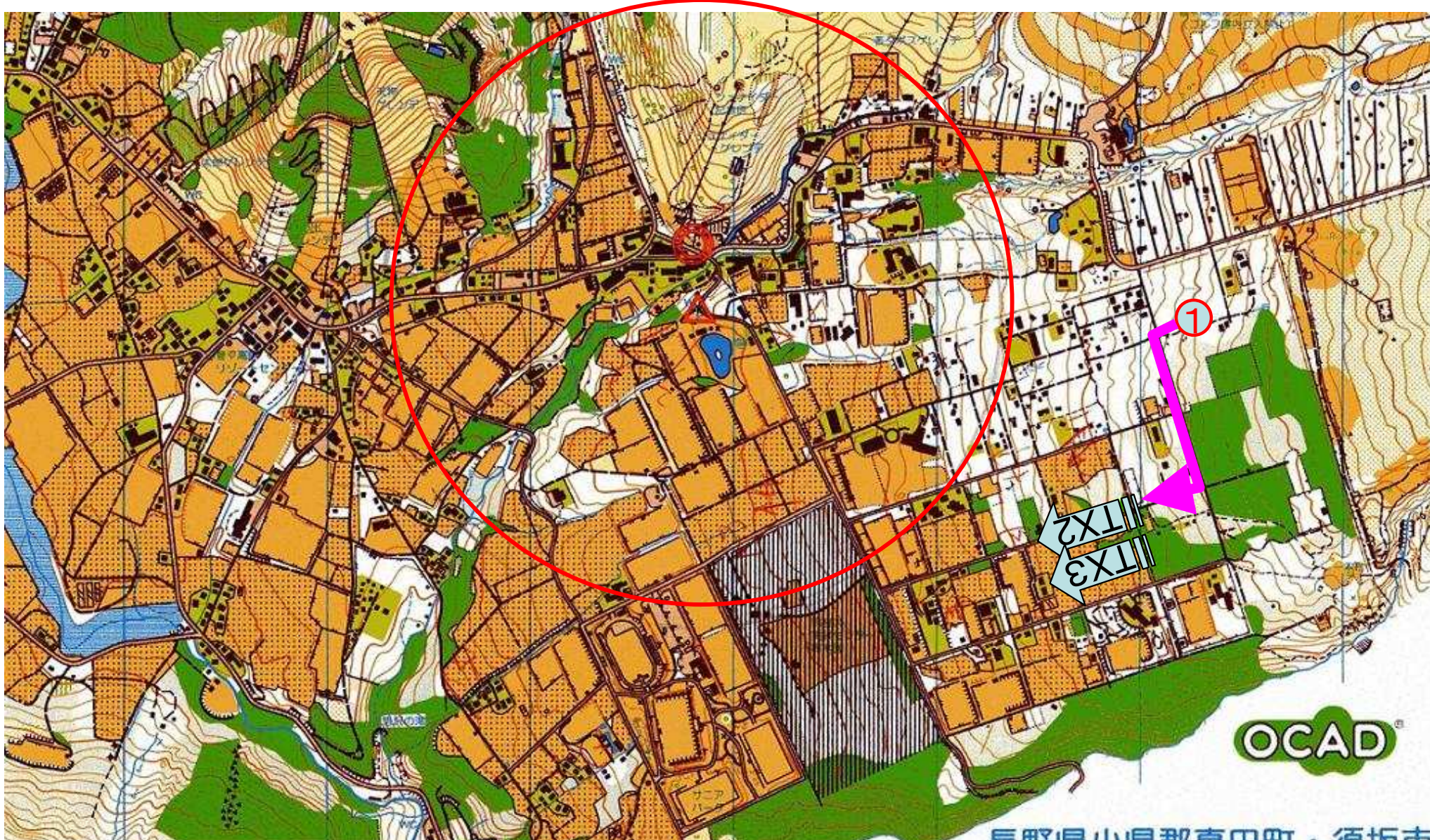


長野県小県郡真田町・須坂市

# 信州 菅平高原

2007.06.09





### ⑥「TX2への下り坂」

やはり下り坂は精神的にも余裕。上りとは異なる道を下る。TX2,3は完全に道方向。TX2は強くなってきた。



ARDF長野大会



2007.06.09

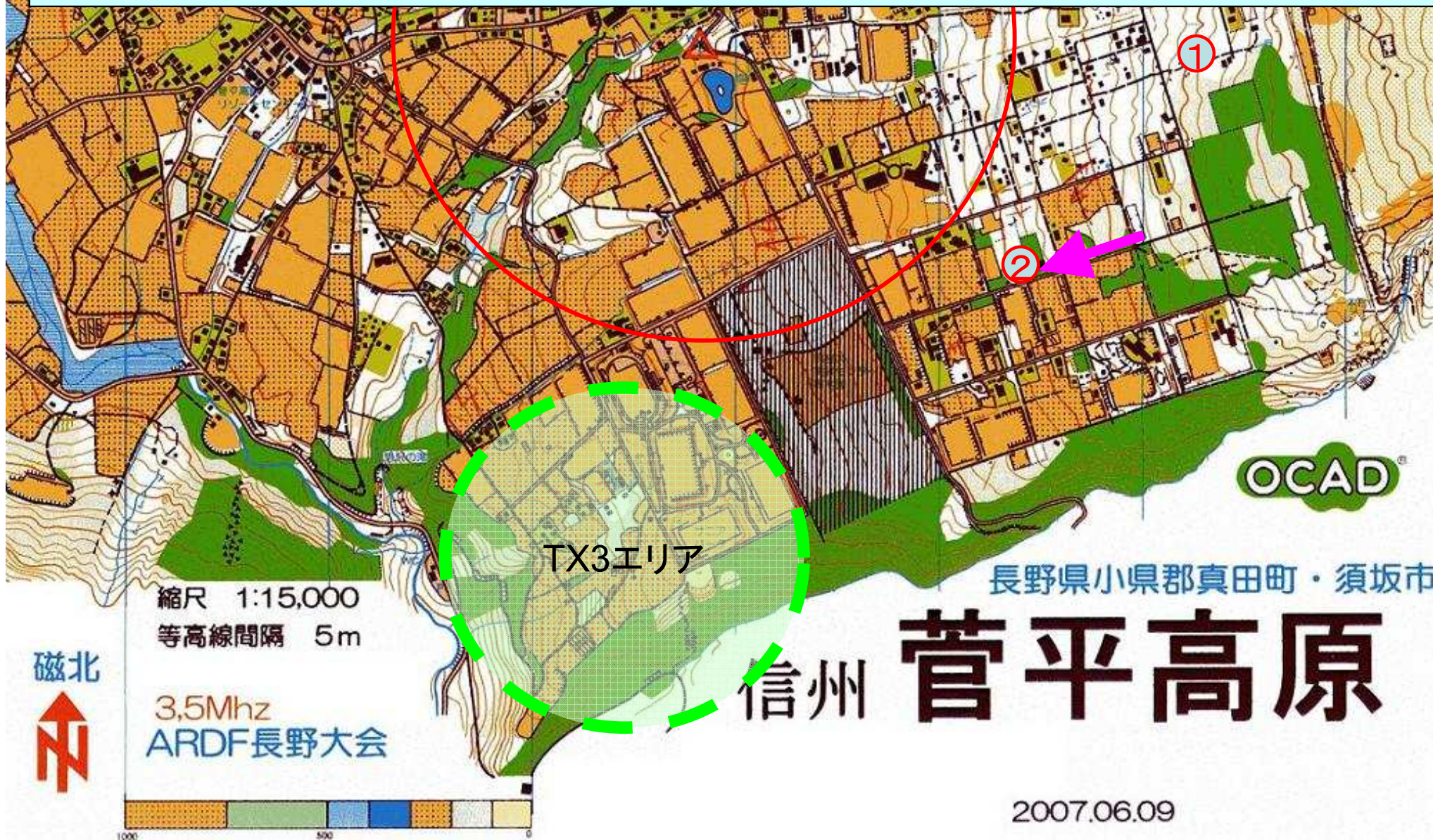
須坂市

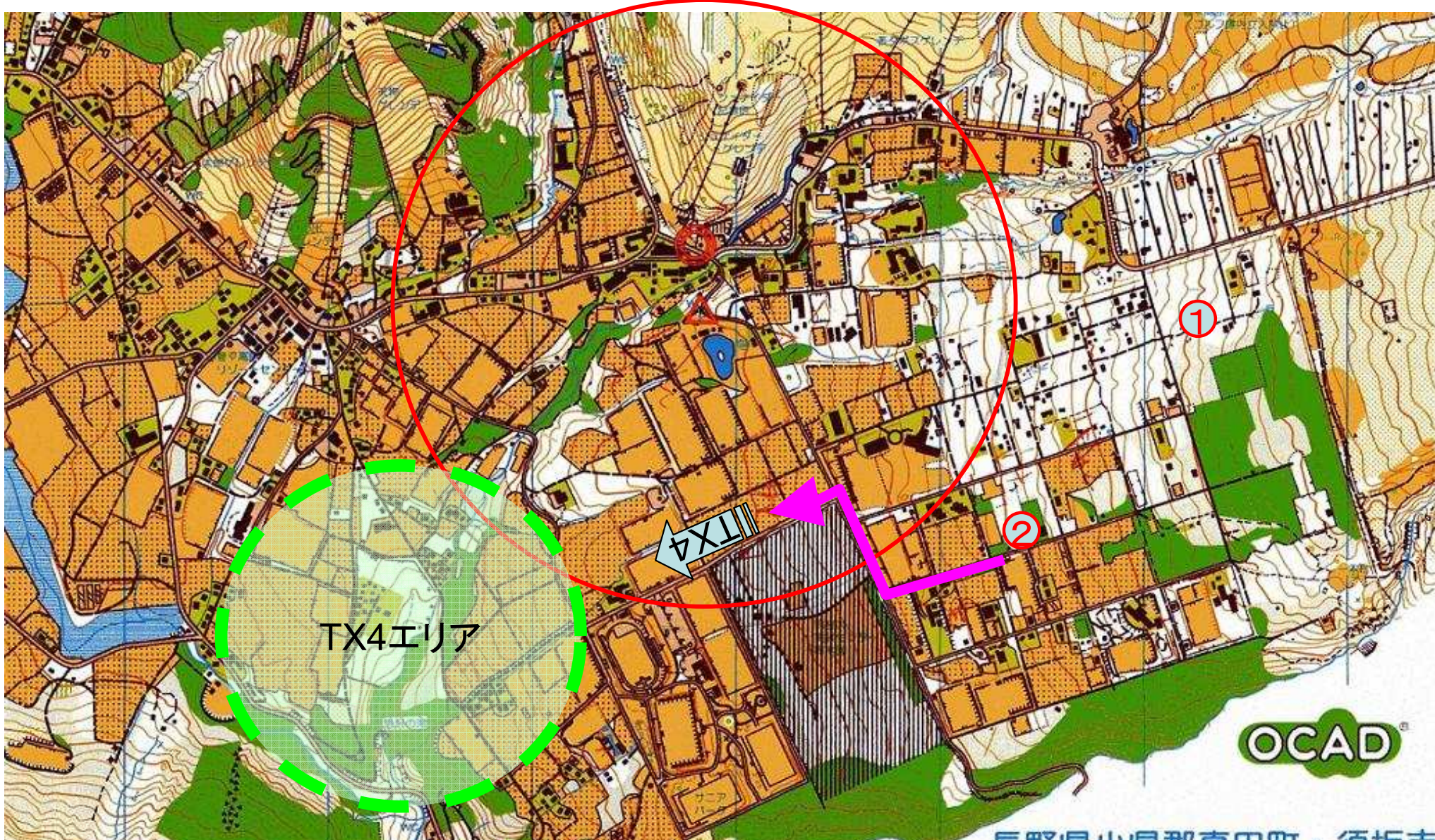
原

### ⑦「TX2」

TX2を目視でゲット。

TX3は大きな立ち入り禁止エリア(筑波大)の反対側。本来ならば南側を回りたいが、道が無いので北周りにする。筑波大の西側に沿って道は、その道の途中からさらに西側にいけそうにないのでその道は選択しないことにした。





⑧「筑波大北側」  
電線の影響を避けるため、空き地に入ってTX4を測方。

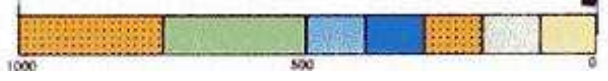
長野県小県郡真田町・須坂市

# 菅平高原

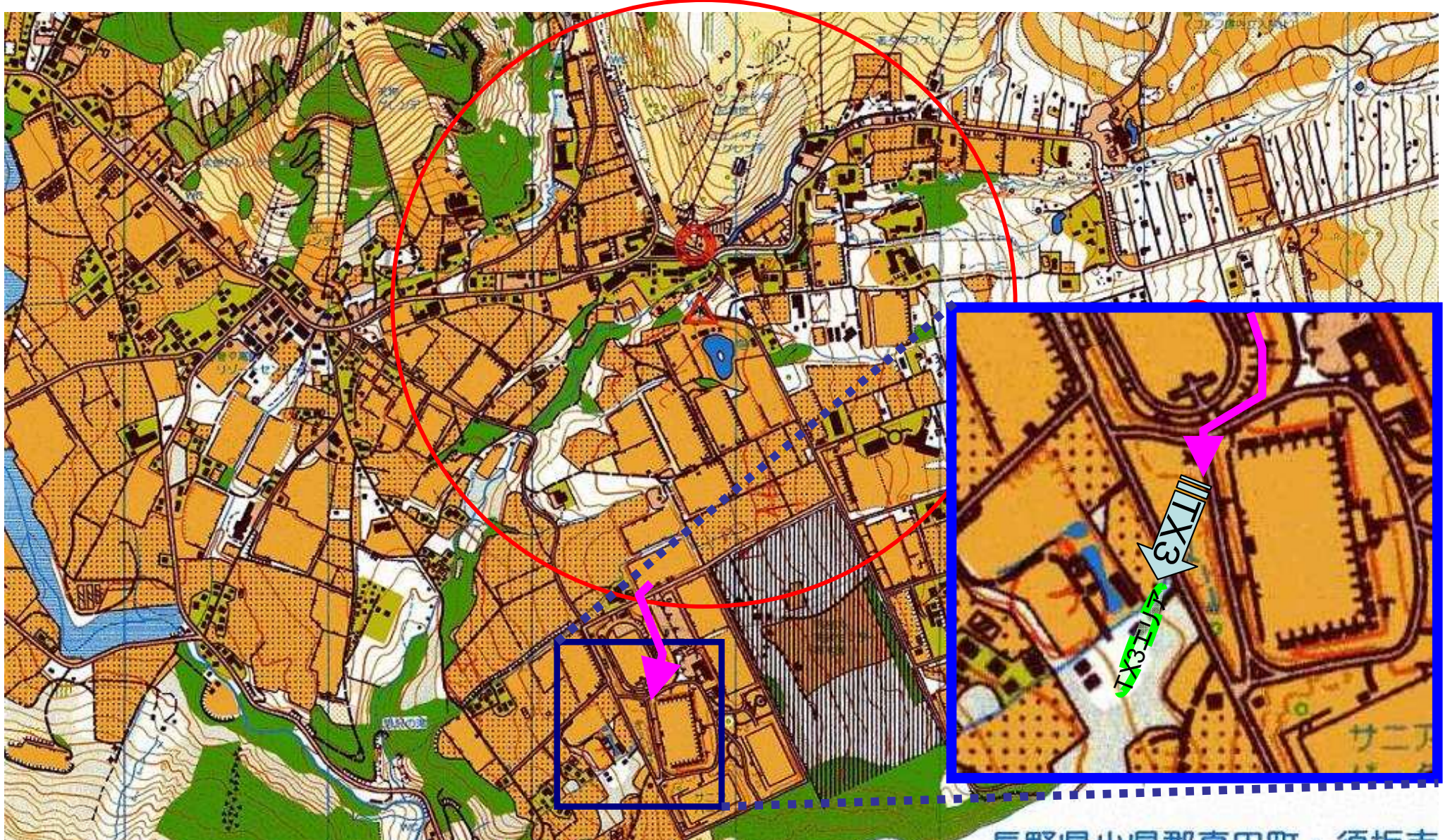
信州



3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09

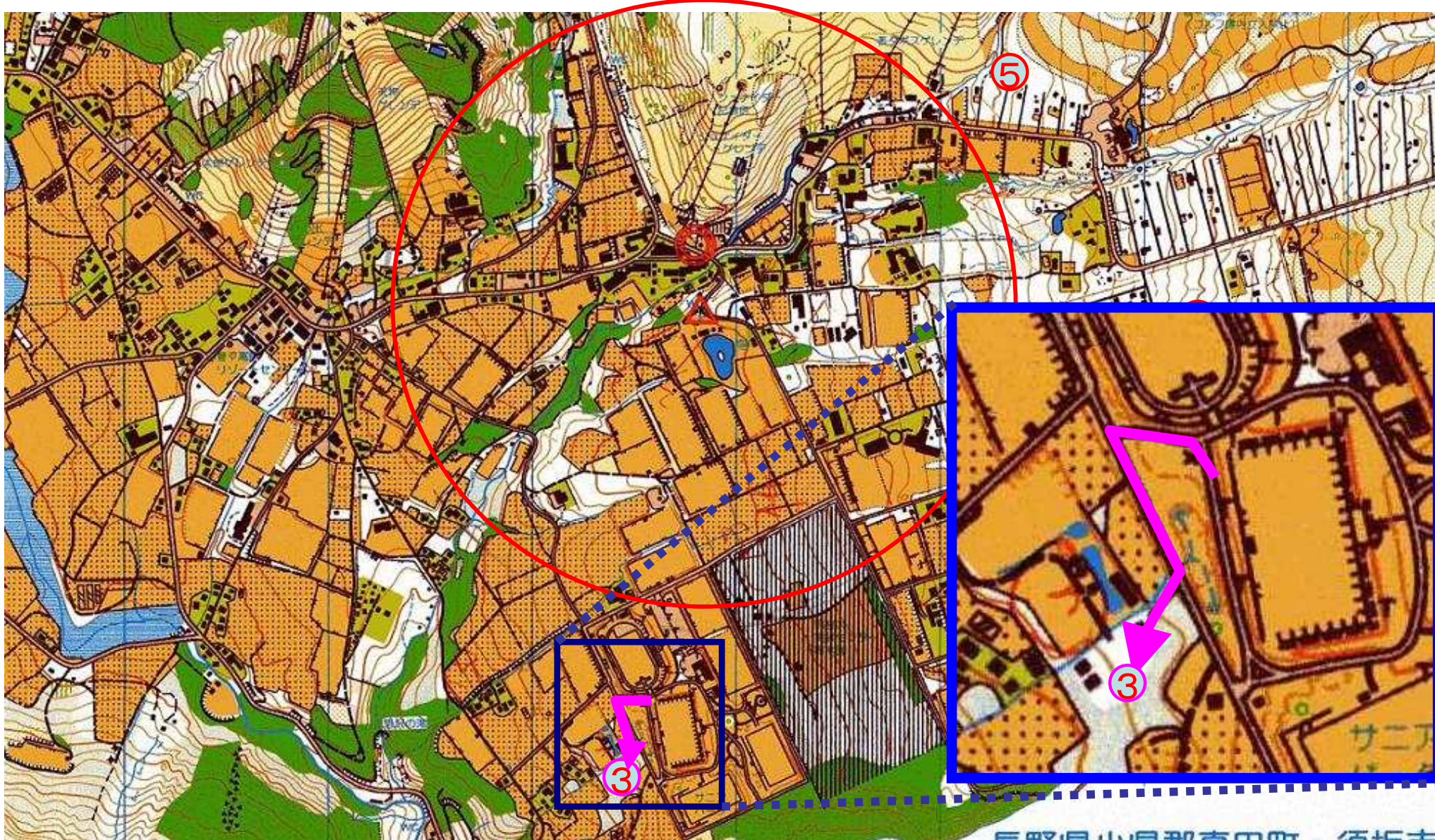


⑨「絶好ロケーション」

TX方向が見下ろせて、周りに電波障害物がまったく無い、絶好のロケーションにきたところでTX3が鳴く。こんなケースはめったに無い。

方向は完璧。前方の小道を入ったところに間違い無い。間違いようが無い。

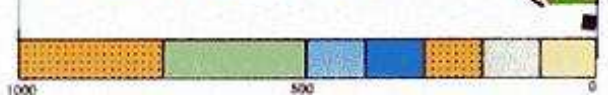
2007.06.09



⑩「TX3」  
人家の庭先に入るようで、一瞬不安を感じるも、先ほどの方位を信じて藪を進んでGET

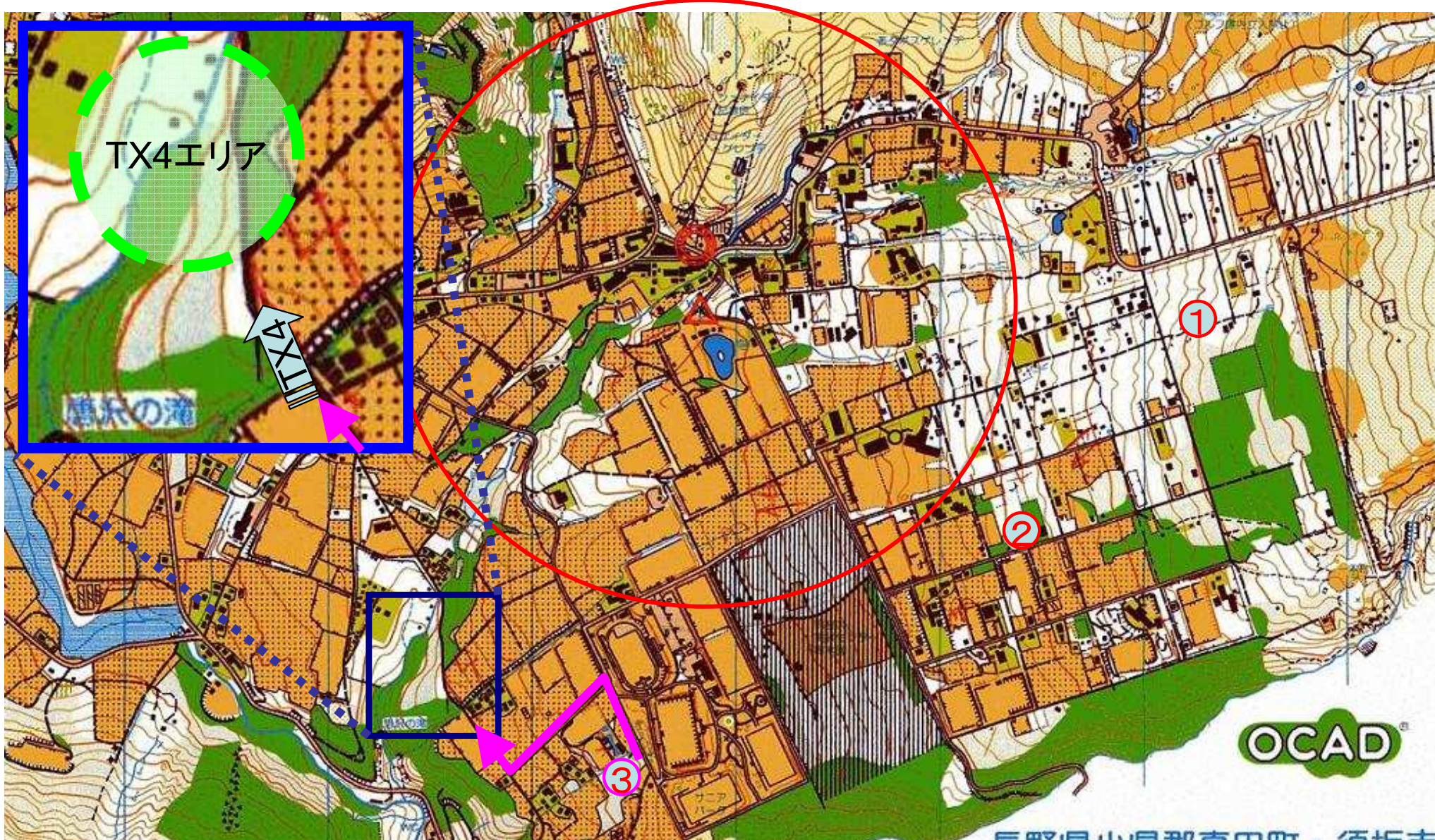


3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09

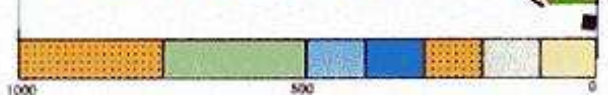
信州 白 川 町 向 原



⑪「TX4至近」  
TX4が鳴く。分岐を少し入ったところにTX4があると推定。急いでそこへいってみる。



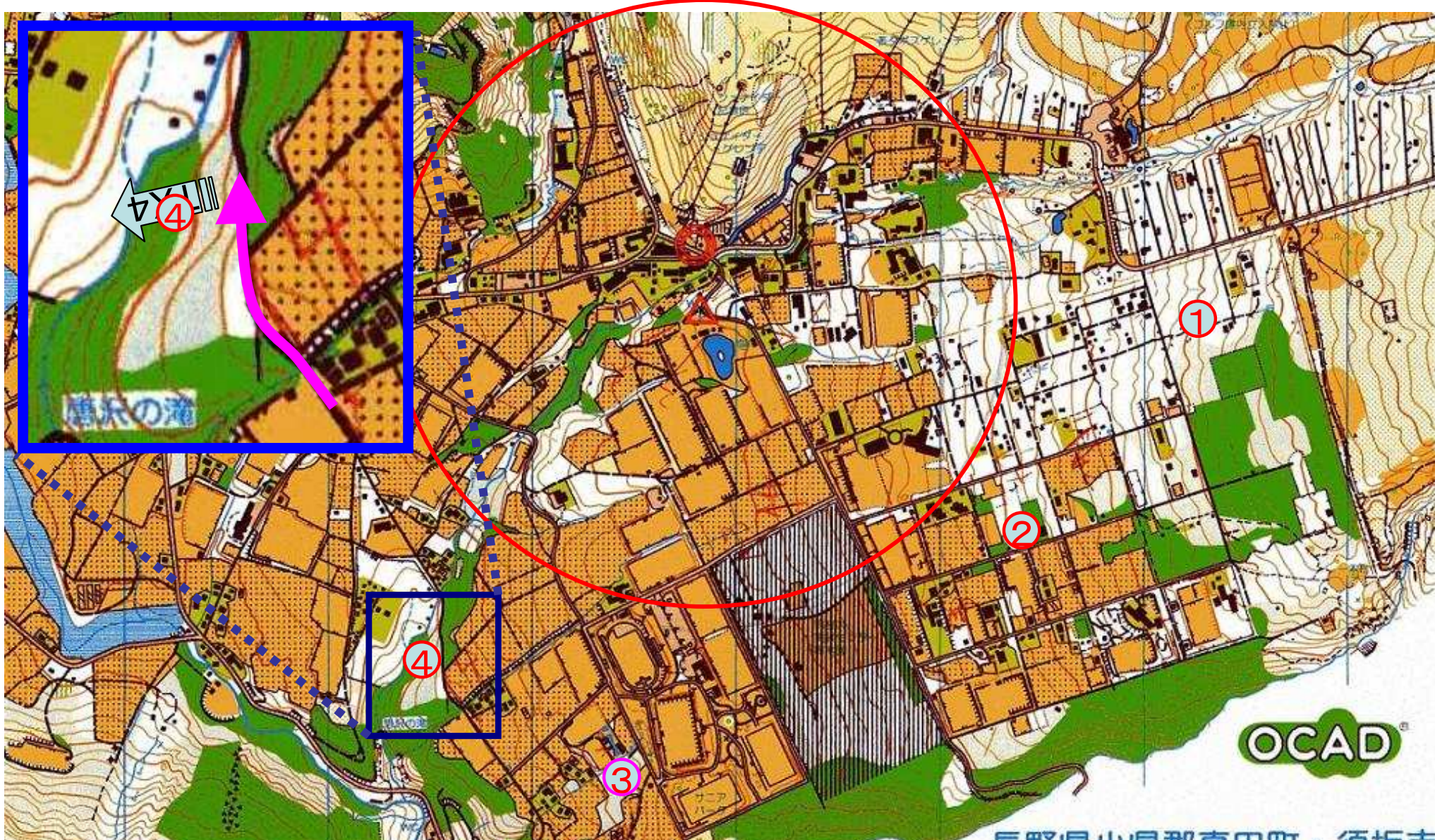
3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09

信州 白川 高原

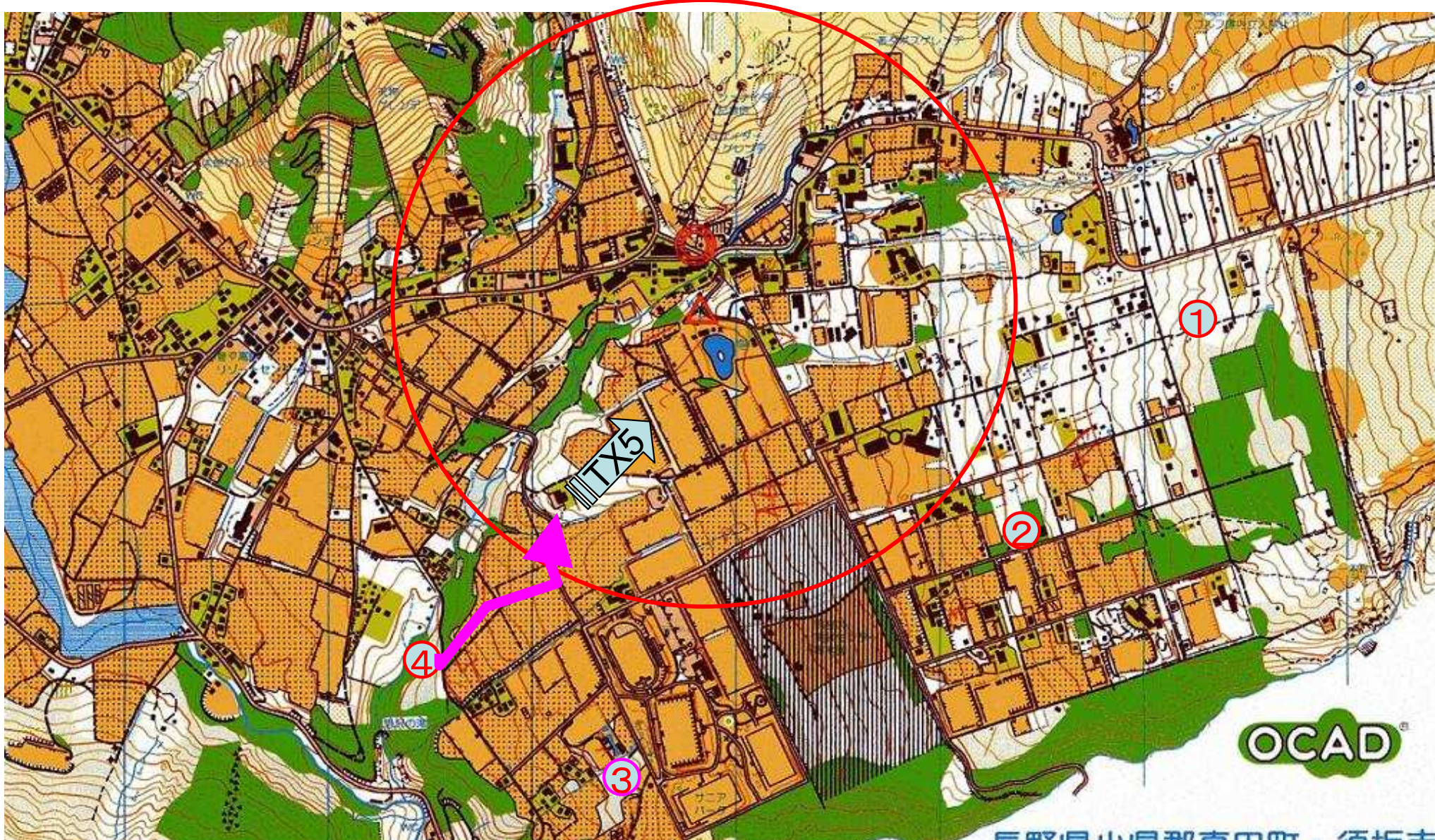
須坂市



⑫「TX4」

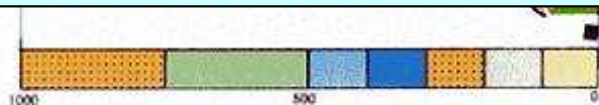
そこへ行ってみると、人がぞろぞろと下の沢から上がってくる。でもそれだけで下っていくのは危険。道を行ったりきたりしながら目視できないかとキョロキョロ。数人の人が同じ行動をとっていた。

TX4が鳴いた。その方向に下って、GET



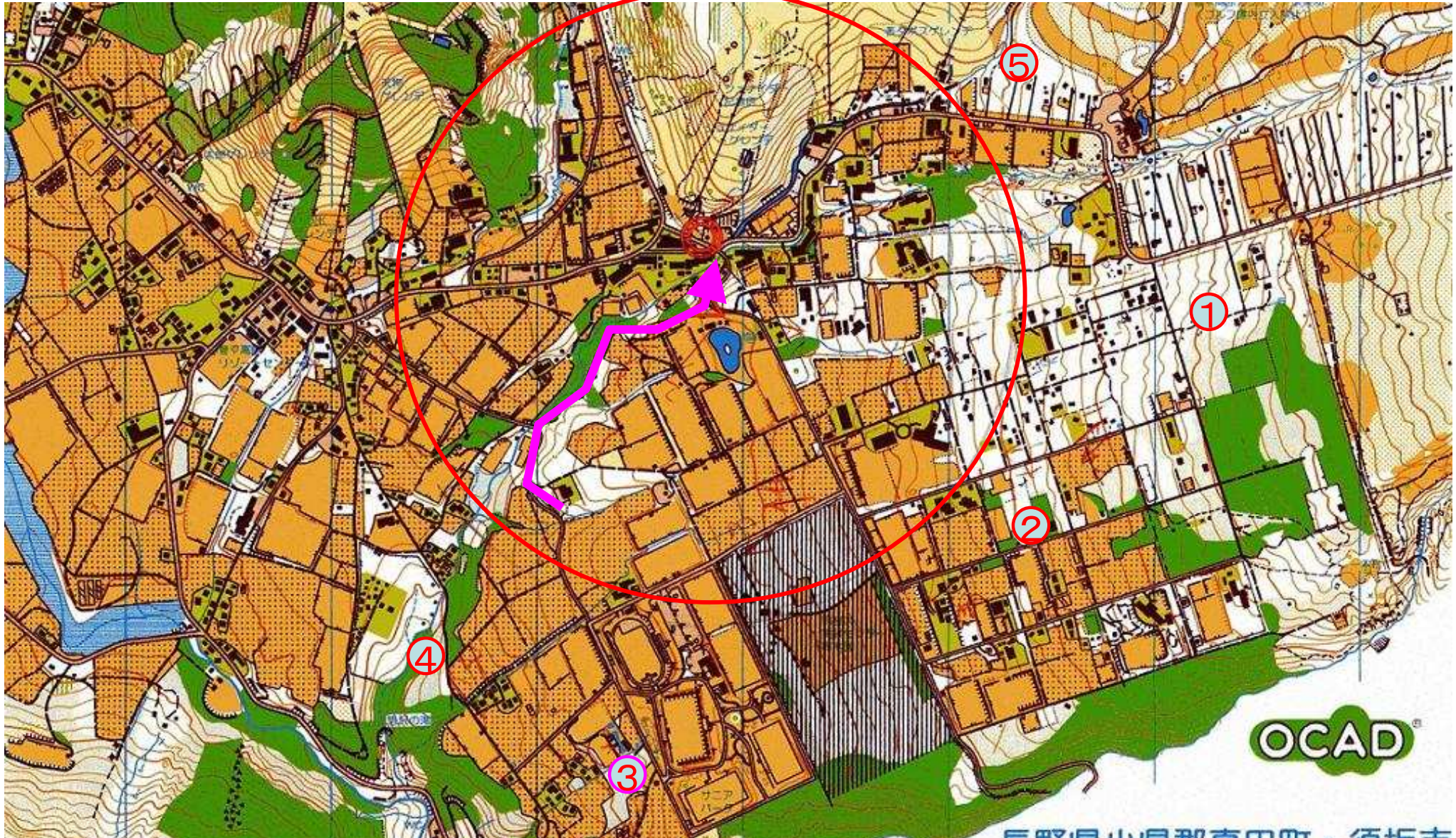
⑬「ゴールへ向かう」

TX5を狙うことも考え始めた。しかし、わずかに雨を感じたし、750m円の向こう側だし、上りだし、雷のサージが受信機から聞こえてきたし、で安易な選択をとった。しかし、上りはきつい。



2007.06.09





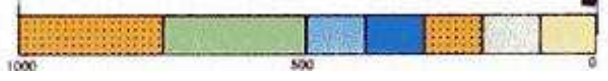
長野県小県郡真田町・須坂市

# 信州 菅平高原

⑭「GOAL」  
ヘトヘトになってゴール。

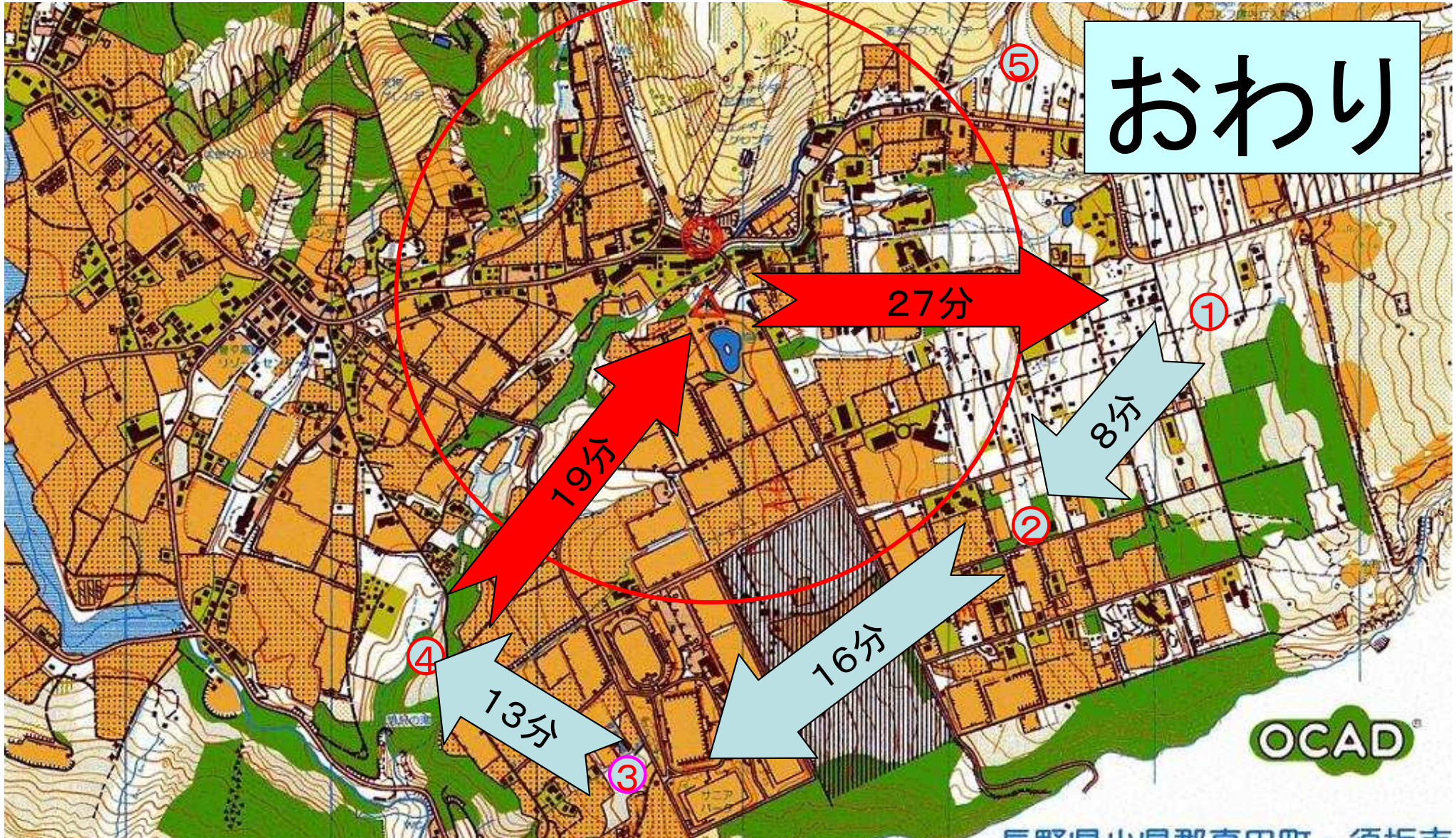


3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09

おわり



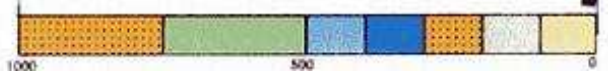
やっぱり、「探索は下りながら」が楽でよいです。

長野県小県郡真田町・須坂市

# 信州 菅平高原



3.5Mhz  
ARDF長野大会



2007.06.09